

第 54 回 岩手県学校健康教育研究大会実施要項

～生涯を通じて、健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる子供の育成～

1 趣 旨

生涯を通じて、健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる子供の育成を目指し、心身の健康に関する諸問題について研修を深め、健康教育の充実・発展に資する。

2 主 催

岩手県教育委員会 岩手県学校保健会

3 共 催 (予定)

一般社団法人岩手県医師会 一般社団法人岩手県歯科医師会 一般社団法人岩手県薬剤師会
公益財団法人岩手県学校給食会 一般財団法人岩手県学校安全互助会

4 期 日

平成 30 年 12 月 26 日 (水)

5 日 程

9:30		10:00	10:20	11:00	12:30	13:30	14:30	16:00
	受付	開会 行事	表彰式	講 演	昼食・ 休憩	分 科 会	(助言・講義)	閉会

6 会 場

いわて県民情報交流センター 7 階 小田島組☆ほ～る 【開会行事、表彰式、講演】

いわて県民情報交流センター 8 階 会議室・研修室 【分科会】

盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 TEL 019-606-1717

7 内 容

(1) 開会行事

(2) 表 彰 式

平成 30 年度岩手県学校保健功労者表彰 (岩手県学校保健会)

平成 30 年度岩手県学校歯科保健優良校表彰 (岩手県歯科医師会)

平成 30 年度岩手県学校環境衛生優良校表彰 (岩手県薬剤師会)

平成 30 年度学校給食優良学校等表彰 (岩手県学校給食会)

平成 30 年度学校安全優良校表彰 (岩手県学校安全互助会)

(3) 講 演

演 題 「アキラメル」という言葉が本当の自分と出会わせた
ー子供っぽい自分を完全否定してきた人生ー

講 師 個性心理學研究所

認定カウンセラー しばた けんじ 氏

(4) 分科会

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
テーマ	食に関する指導の進め方	安全指導・危機管理の進め方	子供の生活習慣の確立に関する指導の進め方
発表者	釜石市立双葉小学校 栄養教諭 菅原良枝	岩手町学校保健会養護教諭部会 養護教諭 菊池春花	岩手県立宮古恵風支援学校 養護教諭 佐々木恵子
助言 講師	宮城学院女子大学食品栄養学科 准教授 丹野久美子氏	埼玉大学教育学部 附属教育実践総合センター 研究員 桐淵博氏	日本体育大学体育学部 教授 野井真吾氏

8 参加対象者

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長（園長）、副校長、教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員等
- (2) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師
- (3) 市町村教育委員会、団体等の学校保健、学校安全、食育及び学校給食担当者
- (4) PTA関係者等一般参加者

9 参加申込

- (1) 市町村立学校（幼稚園含む）及び市町村教育委員会の参加者については、参加申込書及び参加料の振込み済み用紙の写しを各市町村教育委員会が取りまとめのうえ、**12月4日（火）**までに下記あて送付してください。
なお、国立、県立及び私立学校（幼稚園含む）、団体等の参加者については、直接事務局あて送付してください。
また、被表彰者で、表彰式後にも残られる場合には、申込書が必要ですのでご留意願います。

申込先

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県教育委員会事務局保健体育課内
第54回岩手県学校健康教育研究大会事務局
電話 019-629-6188 FAX 019-629-6199

参加料振込先

岩手銀行 県庁支店 009 普通 口座番号 2030811
口座名義 第54回岩手県学校健康教育研究大会 会長 高橋 嘉行

※ 振込みに当たっては、所属名及び氏名を必ず記入してください。
なお、振込手数料は各自ご負担願います。

- (2) 参加料（資料代）は、一人 **2,000円** です。（発表者、司会者、助言者、大会役員等を除く）
- (3) 参加料振込後に参加を取り消した場合は、参加料の返金はいたしません。大会終了後に大会誌の送付をもって代えさせていただきます。
- (4) 昼食（**750円**）を斡旋しますので、希望する場合は参加申込書の昼食希望欄に記入してください。（当日の申込みはできませんので御了承願います。代金は、当日、昼食券引換所でお支払願います。）
- (5) その他
この申込書に記載された個人情報については、本大会に関する業務以外には使用いたしません。

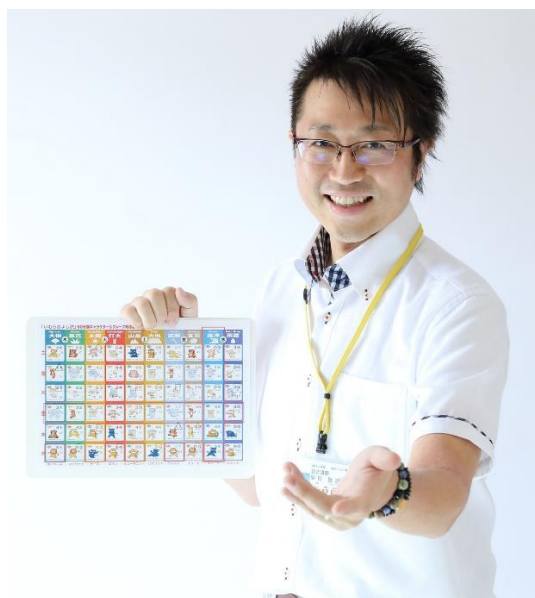
演 題

「アキラメル」という言葉が本当の自分と出会わせた —子供っぽい自分を完全否定してきた人生—

講 師

個性心理學研究所 認定講師・認定カウンセラー

しばたけんじ氏



青森県平内町出身、黒石市在住



2012年7月、「いむらきよし」氏をとおして、「個性心理學®」に出会う。

「自分の普通は実は普通じゃない。相手の普通は、自分にとって普通じゃない。実は普通ってあるようでないかも？」

親から目線と子供目線の違い、得意不得意、やる気ワードとNGワードなどを盛り込んだ人間関係づくり、子育てについて、「明るく」「楽しく」講演を行っている。
